沖縄労働局

局　長　**柴田　栄二郎**

沖縄労働局　幹部職員

明けましておめでとうございます。旧年中は労働行政の運営につきまして、格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、貴協会並びに会員の皆様には、日頃より職場環境や労働条件の改善、労働災害の防止等の推進に取り組んでおられることに心から敬意を表します。

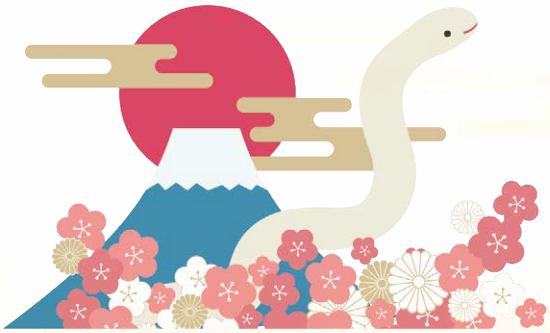
昨年を振り返ると、観光客数の回復とともに県内経済は回復し、雇用情勢も一部で堅調な動きがみられました。一方で、物価上昇などの影響により、高年齢者の求職者割合が高くなり、また、働き方や休み方のニーズも多様となる中で、求人・求職のミスマッチにより多くの事業主から人手不足の声があがりました。深刻な人手不足の中、従業員の確保や離職防止のため、賃上げや正社員化などの処遇改善が進みましたが、加えてICTの活用等による生産性の向上や働き方や休み方などの働き方改革も一層の取組みが求められています。

県内の職場環境については、労働災害のうち死亡災害は建設工事関連6件、全産業8件(11月末速報値)と増加し、尊い命が失われたことは極めて憂慮すべき事態であり、また、休業災害も複数の業種で転倒や腰痛などの行動災害が増加しています。

労働者の健康問題については、職場における健康診断の有所見率は全国最下位を脱したものの依然、大きな課題となっています。

人材確保と労働災害の防止や労働者の健康確保など職場環境の改善は、安定的な企業経営にとって前提要素であります。沖縄労働局では、３年目となる「第14次労働災害防止計画」を基に、死亡災害の撲滅、行動災害に係る休業災害の防止、「うちなー健康経営宣言」事業場の拡大及び継続実施等に取り組んで参りますので、皆様におかれましても、何卒御協力をお願い申し上げます。

昨年4月1日から、猶予されていた自動車運転者や医師、建設業、製糖業についても、時間外労働の上限規制が適用されました。今後、少子高齢化の進展に伴い、人手不足がさらに深刻化することが見込まれる中、沖縄労働局としましても、これらの課題について、労働基準監督署やハローワークと一丸となって、皆様の取組を支援して参ります。本年も貴協会並びに会員の皆様の益々の御繁栄を心より祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



謹賀新年

沖縄労働局

局　長　柴田　栄二郎
総務部長　君島　誠
総務課長　新井　裕規
労働保険徴収室長　三上　裕央
雇用環境・均等室長　半田　将司
労働基準部長　岡崎　暁
監督課長　小池　雅弘
賃金室長　崎原　恵利子
健康安全課長　梅澤　栄
労災補償課長　今野　貴守
職業安定部長　中島　千勝
職業安定課長　真壁　朝文
職業対策課長　比嘉　淳二
訓練課長　座波　永樹
需給調整事業室長　津波古　健